



平成25年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成25年5月10日

上場取引所 東 名

上場会社名 澁谷工業株式会社

コード番号 6340 URL <http://www.shibuya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 澁谷 弘利

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 吉道 義明

TEL 076-262-1201

四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第3四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第3四半期	49,439	3.4	1,669	48.1	1,852	57.1	697	149.6
24年6月期第3四半期	47,815	16.8	1,127	977.0	1,179	—	279	—

(注) 包括利益 25年6月期第3四半期 1,372百万円 (320.4%) 24年6月期第3四半期 326百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第3四半期	25.20	—
24年6月期第3四半期	10.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第3四半期	82,169	29,729	36.1	1,072.85
24年6月期	83,882	28,695	34.1	1,033.08

(参考) 自己資本 25年6月期第3四半期 29,686百万円 24年6月期 28,586百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年6月期	—	5.00	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	12.9	2,700	148.1	2,700	124.3	1,150	423.6	41.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。
詳細は、添付資料P2、2サマリー情報(注記事項)に関する事項「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期3Q	28,149,877 株	24年6月期	28,149,877 株
② 期末自己株式数	25年6月期3Q	478,944 株	24年6月期	478,773 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期3Q	27,671,031 株	24年6月期3Q	27,671,234 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。よって、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災の復興需要やエコカー補助金制度などに支えられて緩やかな回復基調にあったものの、欧州債務危機や海外経済の減速などもあり先行き不透明な状況が続いたなか、自公政権が復活した年末以降、経済政策への期待で円安、株高が進み景況感が上向いて推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループの第3四半期連結累計期間の売上高は494億39百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益16億69百万円（前年同期比48.1%増）、経常利益18億52百万円（前年同期比57.1%増）、四半期純利益6億97百万円（前年同期比149.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(パッケージングプラント事業)

パッケージングプラント事業において、酒類用プラントの売上が大きく伸長しました。食品用プラントでは、中国や東南アジアへの飲料用無菌充填ラインの納入が複数あり、前年同期と比べほぼ横ばいに推移し、薬品・化粧品用プラントでは、大手製薬メーカーの設備投資がほぼ一巡したことによる一服感もあり、前年同期に比べ大きく減少しました。

その結果、連結売上高は288億95百万円（前年同期比3.8%減）、営業利益は29億98百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

(メカトロシステム事業)

メカトロシステム事業において、半導体製造装置は東アジアでのLED関連装置の設備投資に回復の兆しが見え始め、前期に連結子会社となった(株)カイジョーが寄与し、売上高は前年同期に比べて増加しました。切断加工機は薄板微細加工用に投入した新機種が好調で前年同期に比べ増加し、医療機器は、国内向けおよびアジア向けの販売が好調で前年同期に比べ増加しました。

その結果、連結売上高は109億44百万円（前年同期比24.8%増）、営業損失は17億32百万円（前年同期は営業損失7億19百万円）となりました。

(農業用設備事業)

農業用設備事業において、西日本を中心とした柑橘類向け選果選別プラントの設備更新が好調であったこと、ならびに落葉果樹類、野菜・果菜類向け選果選別プラントが手堅く増加したことにより前年同期に比べ増加しました。

その結果、連結売上高は92億43百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益は18億49百万円（前年同期比264.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比17億12百万円減の821億69百万円となりました。有利子負債については、前連結会計年度末比3億80百万円増の153億17百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末比10億33百万円増の297億29百万円となり、自己資本比率は36.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月8日付で公表した連結業績予想の内容に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ20百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,604	8,554
受取手形及び売掛金	29,547	23,368
製品	350	403
仕掛品	7,224	9,645
原材料及び貯蔵品	1,750	1,997
繰延税金資産	867	960
その他	1,339	1,570
貸倒引当金	△18	△4
流動資産合計	49,665	46,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,123	11,703
機械装置及び運搬具(純額)	1,510	1,493
土地	11,514	11,732
建設仮勘定	188	288
その他(純額)	706	714
有形固定資産合計	25,043	25,932
無形固定資産		
のれん	2,335	2,181
その他	306	274
無形固定資産合計	2,642	2,455
投資その他の資産		
投資有価証券	3,263	3,972
長期貸付金	9	10
繰延税金資産	2,511	2,529
その他	794	818
貸倒引当金	△48	△45
投資その他の資産合計	6,531	7,284
固定資産合計	34,217	35,673
資産合計	83,882	82,169

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,790	15,577
1年内償還予定の社債	60	30
短期借入金	4,931	6,077
未払法人税等	556	1,063
未払費用	4,340	2,565
賞与引当金	317	1,108
受注損失引当金	266	89
製品保証引当金	101	97
その他	4,129	5,267
流動負債合計	34,493	31,878
固定負債		
社債	30	—
長期借入金	9,915	9,209
退職給付引当金	10,040	10,667
役員退職慰労引当金	338	321
繰延税金負債	184	184
その他	184	178
固定負債合計	20,693	20,561
負債合計	55,186	52,440
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,392	11,392
資本剰余金	10,358	10,358
利益剰余金	7,768	8,188
自己株式	△429	△429
株主資本合計	29,088	29,509
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△465	227
繰延ヘッジ損益	△4	△25
為替換算調整勘定	△32	△24
その他の包括利益累計額合計	△502	177
少数株主持分	109	42
純資産合計	28,695	29,729
負債純資産合計	83,882	82,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	47,815	49,439
売上原価	40,670	40,720
売上総利益	7,144	8,719
販売費及び一般管理費	6,017	7,049
営業利益	1,127	1,669
営業外収益		
受取利息	8	11
受取配当金	33	38
投資有価証券売却益	2	71
固定資産賃貸料	51	52
持分法による投資利益	2	3
その他	183	237
営業外収益合計	282	415
営業外費用		
支払利息	134	142
手形売却損	13	6
投資有価証券売却損	6	3
その他	76	79
営業外費用合計	230	232
経常利益	1,179	1,852
特別利益		
固定資産売却益	2	10
その他	—	2
特別利益合計	2	12
特別損失		
固定資産売却損	—	18
固定資産処分損	5	36
役員退職慰労金	11	—
退職給付費用	—	52
その他	—	4
特別損失合計	17	112
税金等調整前四半期純利益	1,164	1,752
法人税、住民税及び事業税	869	1,401
法人税等調整額	15	△342
法人税等合計	884	1,058
少数株主損益調整前四半期純利益	279	693
少数株主損失 (△)	△0	△4
四半期純利益	279	697

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	279	693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43	692
繰延ヘッジ損益	0	△20
為替換算調整勘定	3	7
その他の包括利益合計	47	679
四半期包括利益	326	1,372
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	326	1,376
少数株主に係る四半期包括利益	0	△4

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	パッケージ ングプラン ト事業	メカトロ システム 事業	農業用設 備事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	30,047	8,767	8,769	47,584	231	47,815	—	47,815
セグメント間の内部 売上高又は振替高	495	4	295	795	181	976	△976	—
計	30,542	8,771	9,064	48,379	412	48,792	△976	47,815
セグメント利益又は損 失(△)	2,768	△719	508	2,557	△99	2,457	△1,330	1,127

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、洗浄事業および環境事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,330百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,333百万円および棚卸資産等の調整額2百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第3四半期連結会計期間において、(株)カイジョーの株式を取得し、同社およびその子会社4社を新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「メカトロシステム事業」において6,855百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「メカトロシステム事業」において、当社が(株)メカトロジャパンおよびOMJP(株)の株式を取得したことにより、のれんの額が240百万円増加しております。また、同事業において、当社が(株)カイジョーの株式を取得したことにより、のれんの額が1,138百万円増加しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成24年7月1日至平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	パッケージ ングプラ ント事業	メカトロ システム 事業	農業用設 備事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	28,895	10,944	9,243	49,083	355	49,439	—	49,439
セグメント間の内部 売上高又は振替高	707	155	297	1,160	258	1,418	△1,418	—
計	29,603	11,099	9,540	50,243	614	50,858	△1,418	49,439
セグメント利益又は損 失(△)	2,998	△1,732	1,849	3,115	△23	3,092	△1,422	1,669

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、洗浄事業および環境事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,422百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,429百万円および棚卸資産等の調整額7百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「メカトロシステム事業」において、当社が(株)ネアガリの株式を取得したことにより、のれんの額が116百万円増加しております。